

令和 4 年度日本農林漁業振興会会長賞受賞者受賞理由概要  
農産・蚕糸部門

継続的な技術向上による需要に応じた醸造用小麦・大豆生産の実現

○氏名又は名称 株式会社 グリーンファーム揖西（代表 猪澤 敏一）

○所在地 兵庫県たつの市

○出品財 経営（麦類）

○受賞理由

・地域の概要

たつの市は、兵庫県南西部に位置し、温暖で降水量が少ない地域である。多様な地場産業があり、特に醤油醸造は約 400 年の歴史を持つ。農業分野では水稲を中心に麦、大豆、野菜等が生産され、麦類の産出額は県内 1 位となっている。

・受賞者の取組の経過と経営の現況

営農組合間で情報交換を活発に行い、企業的な経営を行うことを目的として平成 24 年に 5 地区の営農組合で設立した法人であり、231 戸で構成される。水稲 37 ha、小麦 41 ha、大豆 36 ha の 2 年 3 作のブロックローテーションを行っており、小豆、野菜等を含めて 89 ha の耕地面積で複合経営に取り組んでいる。

・受賞者の特色

（1）徹底した排水対策の実施

排水対策として、弾丸暗渠・額縁明渠の施工、心土破砕の実施、水稲栽培時における徹底した中干し等を実施している。対策の継続により粘土質土壌の排水性が改善し、小麦「ゆめちから」の単収は直近 5 か年で 3 回 10a 当たり 500kg を超える水準に到達し、上位等級比率は 5 か年とも 100% を達成している。

（2）市場ニーズに応じた醸造用高たんぱく小麦・大豆生産

地元企業の要望に応じ、醤油醸造に適した高たんぱく小麦を約 20 年間生産してきた。小麦・大豆を全量地元実需者に納品しており、米についても大手外食チェーンとの契約栽培に取り組む。地元の食品製造事業者の醤油副産物で製造された堆肥を土づくりに活用することで、資源循環型農業を目指している。

（3）関係機関と連携した収量・品質向上の取組

醸造用小麦について、毎月関係機関や実需者とともに生育調査を行い、適切な施肥設計や栽培管理に取り組んでいる。分析結果に基づき栽培暦を毎年改善していくことで、高品質な醸造用小麦の栽培を実現している。

・普及性と今後の発展方向

高たんぱく化施肥技術や新品種の導入に積極的に取り組み、醸造用小麦・大豆生産のトップランナーとして地域を牽引してきた。現在も新品種の試験栽培や省力低コスト技術の実証試験に取り組んでおり、更なる単収・品質の高位安定化と経営の効率化を目指している。